

大震災から 1 年

昨年3月11日に発生した東日本大震災から、1年を迎えることとなりました。この震災により、お亡くなりになられた方々に、改めて哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

また、この間、全国、ひいては世界中の方々や企業、団体などの皆様から、義援金や救援物資の提供、人員の派遣など、温かいご支援をいただくとともに、市内外のボランティアの皆様から大きなお力添えをいただきましたこと、心から厚く御礼申し上げます。

東日本大震災は、大地震、大津波、そして原子力発電所事故が重なった世界に類を見ない複合災害として、本市に甚大な被害をもたらしました。

震災後は、速やかに市災害対策本部を設置し、1日も早い市民生活の安寧と被災された方々の生活再建への道筋をつけるため、24時間体制で、食料や水、医薬品などの生活必需品の確保やガソリンの調達、被災された方々を受け入れるための避難所の設置・運営、さらには原発事故への対応や安定ヨウ素剤の配布など、日々、同時多発的に起こる複数の事象への対応に全力で当たりました。まさに、災害発生から数週間は、市民の生命・財産を守るため、限られた時間と情報のなかでさまざまな判断と対策が求められる、厳しい局面下での災害対応となりました。

その後も、被災された方々の生活支援を最優先に据えながら復興への土台づくりを精力的に進め、昨年12月には、復興に向けた具体的な取り組みを示す「復興事業計画」を策定いたしました。

今後、計画の実現に向け、本格的な復興への取り組みを進めてまいります。 「日本の復興をいわきから」との強い想いのもと、「市民の皆様の安全・安心の確保」と「震災前にも増して活力に満ちあふれた、世界に誇る復興再生モデルとなる持続可能なまちいわき」を目指し、引き続き全身全霊をかけて取り組んでまいります。

さて、この未曾有の大災害に際し、本市の被害状況や災害対応、さらには復旧・復興に向けた取り組みなどについて、記憶を風化させることなく、今後の教訓として後世に残すため、概要版として本誌を刊行いたしました。限られた紙面ではありますが、本誌が、今後の防災対策の一助となれば幸いです。

結びに、本誌の編集にあたりご協力いただきました関係各位に心から御礼申し上げます。



いわき市長 渡辺 敬夫

いわき市について

1 面積・人口

- 面 積：1,231.35km²
- 人 口：332,955人
- 世帯数：127,313世帯（※平成24年2月1日現在）



2 市の位置・地勢

いわき市は、福島県の東南端に位置し、南は茨城県、東は太平洋に面しており、寒暖の差が比較的少ない穏やかな気候に恵まれています。

地形は、西方の阿武隈高地（標高500m～700m）から東方へゆるやかに低くなり、東側には、夏井川や鮫川などの河川の河口部を中心に、平野となだらかな丘陵が広がっています。

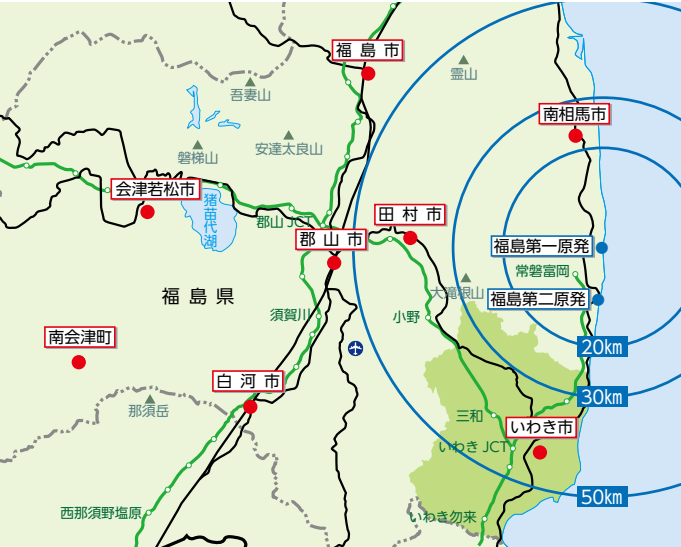
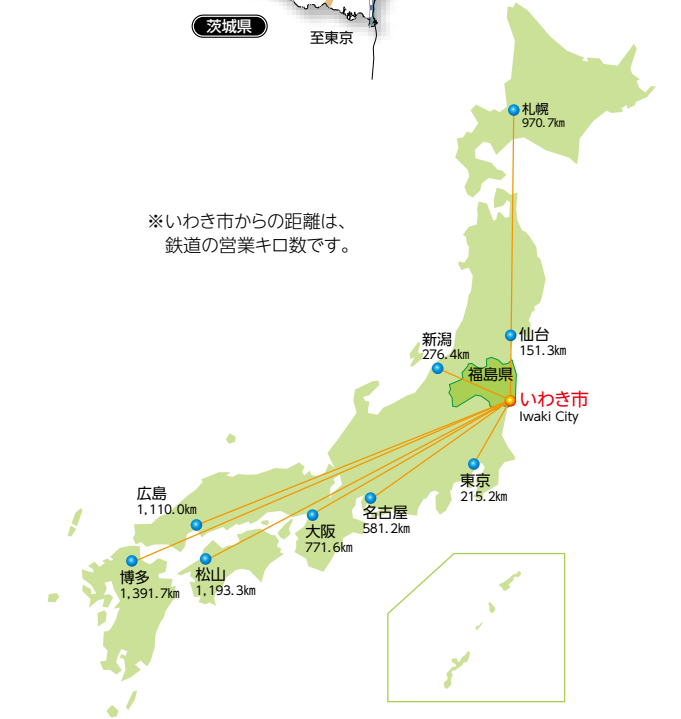
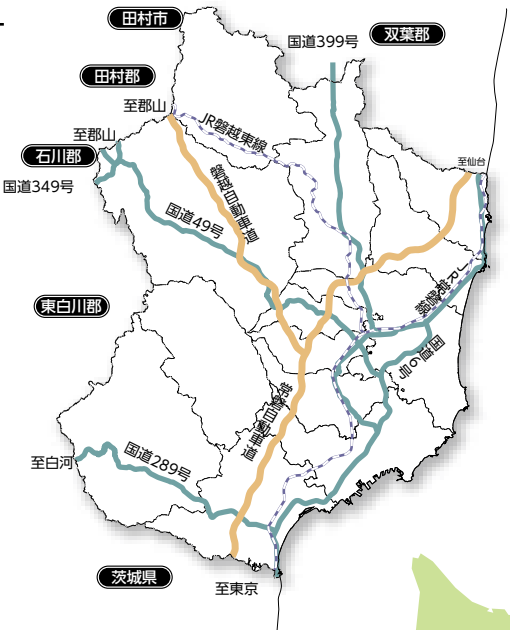
また、太平洋沿いの海岸線は、南北約60kmにわたり、白砂青松と岩礁が繰り返し続き、「いわき七浜」と呼ばれる美しい景観を織り成しています。

3 福島県内の原子力発電所

福島県の浜通り中北部の相双地方には、東京電力㈱の商用発電炉（計10基）が運転されています。

その発電量（909.6万Kw）は、日本の原子力発電電力量のおよそ20%を占め、日本有数の電力供給地となっていました。

- (1) 福島第一原子力発電所
福島第一原子力発電所（以下「福島第一原発」）は、双葉郡の大熊町と双葉町にまたがって立地し、東京電力㈱が初めて1971年（昭和46年）3月に1号機を運転させ、以来計6基の発電設備を稼働させていました。いわき市は、福島第一原発からおおむね半径30kmから70km圏内に位置しています。
- (2) 福島第二原子力発電所
福島第二原子力発電所（以下「福島第二原発」）は、双葉郡の楢葉町と富岡町にまたがって立地し、1982年（昭和57年）4月に1号機の運転を開始させ、計4基の発電設備を稼働させていました。



県内原子力発電所の位置と福島第一原発からの同心円図

目 次

◆ 概 要	
いわき市について……………	1
東日本大震災について……………	2
◆ 記録編	
1 震災発生から	
市の被害状況……………	3
災害対策本部などの動き……………	4
避難所の設置・運営……………	8
消防本部の活動……………	9
医療機関の動向……………	10
国内外からいただいた支援物資……………	11
義援金の受け入れと配分……………	12
大量の災害がれきの発生……………	13
2 大きな影響を受けた社会基盤	
枯渇したガソリンと物資の不足……………	14
大規模断水からの懸命な復旧……………	15
ライフライン復旧への道のり……………	16
寸断された道路……………	17
交通機関および港湾の状況……………	18
3 目に見えない放射線との戦い	
放出された放射性物質への対応……………	20
4 復旧、そして、復興へ	
住家の再建に向けて……………	23
行政機関からの人的支援……………	24
ボランティアの活動……………	25
市内公立小中学校の再開……………	26
風評被害の払拭に向けて……………	27
復興に向けた歩み……………	28
5 震災からの主な経過	
震災からの主な経過（～4月30日）……………	32
◆ 写真編	
被災状況……………	38
直下型余震の被災状況……………	45
がんばっぺ いわき ……	46
鎮魂……………	48

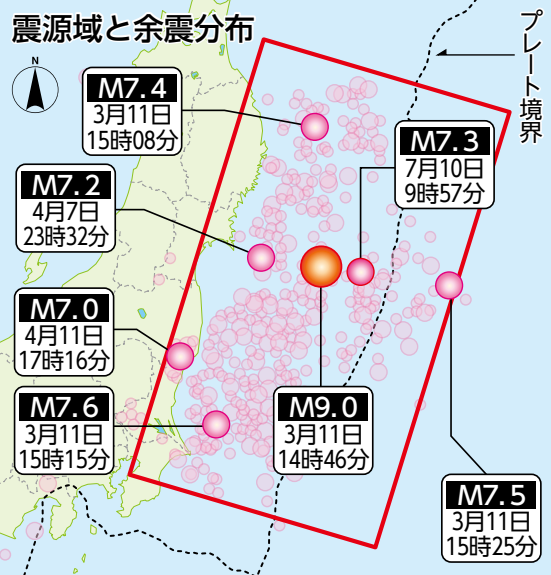
・本誌中の記載において、特段の記載がない場合は、平成24年2月1日現在の状況としています。また、年号表記がないものは、すべて平成23年としています。

・本誌に掲載している写真については、本誌の作成にあたり使用を許可されたものであり、無断での複製・出版・販売等著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

東日本大震災について

1 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震

発生日時	平成23年3月11日(金) 14時46分	
震 源	三陸沖(北緯38.1度、東経142.9度、牡鹿半島の東南東130km付近) 深さ24km	
規 模	マグニチュード9.0	
そ の 他	断層の大きさ：長さ約450km、幅約200km 断層のすべり量：最大20～30m程度 震源直上の海底の移動量：東南東に約24m移動、約3m隆起	
各地震度 (震度6強以上)	震度7	宮城県北部
	震度6強	宮城県南部・中部、福島県中通り・浜通り(※)、茨城県北部・南部、栃木県北部・南部 (※いわき市は、震度6弱)



※気象庁発表のデータをもとに作成

気象庁によると、この地震は、東北から関東にかけての太平洋の沖合で岩盤が大きくずれたことにより発生したものとされています。ずれた範囲は、南北約450km、東西約200kmにも及びました。

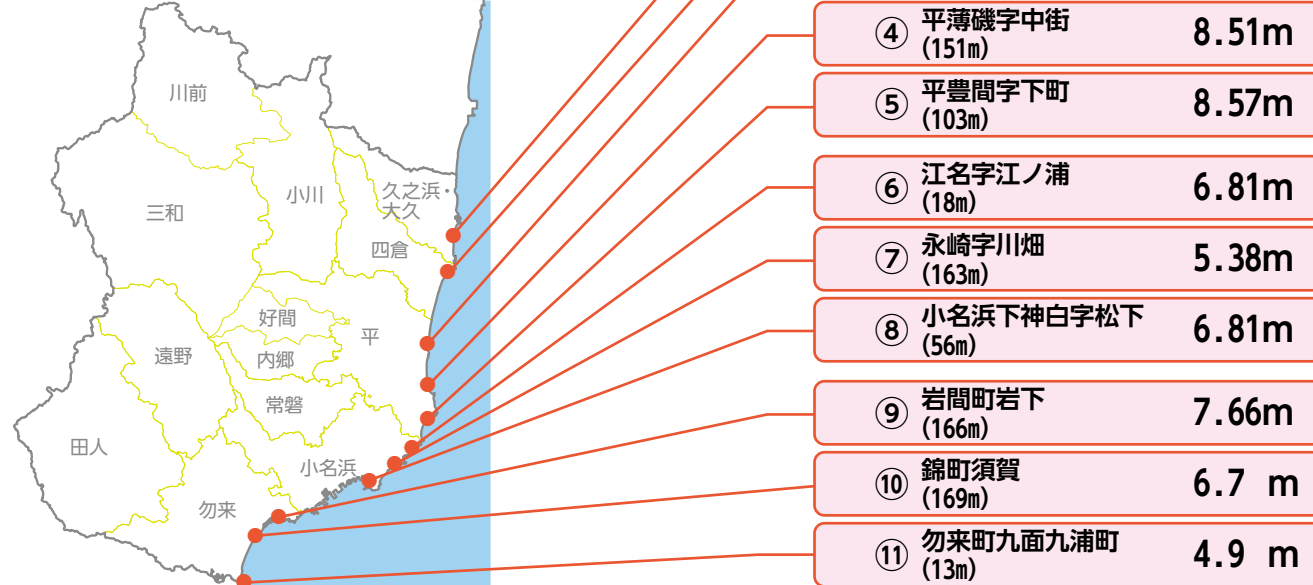
この地震で、いわき市では、震度4以上の揺れが約190秒も続き、最大の震度は6弱を観測しました。

また、地震活動は本震－余震型で推移しており、平成24年1月10日現在で最大震度6強の余震が2回、最大震度6弱が2回、最大震度5強が10回、最大震度5弱が30回、最大震度4が175回発生しています。

2 本市を襲った津波

この地震により、福島県相馬で高さ9.3m以上、宮城県石巻市鮎川で8.6m以上の非常に高い津波を観測するなど、東北地方から関東地方北部の太平洋側を中心に、北海道から沖縄にかけての広い範囲で津波を観測しました。

市内でも沿岸部全域に津波が押し寄せ、甚大な被害をもたらしました。市内沿岸部の主な浸水高は次のとおりです。



公益社団法人土木学会「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ」(http://www.coastal.jp/ttjt/)による速報値(2012年2月3日参照)

市の被害状況



津波に押し流された車が永崎小の校舎の中に(3月12日)



落下した図書で通路が埋め尽くされたいわき総合図書館(3月12日)



斜面が崩落し道路が完全にふさがれた内郷内町の市道宮沢・蛭内線(4月26日)



久之浜の陸機橋では、津波により損壊した水道管がむき出しに(4月14日)



小名浜の下神白保育所は津波で全壊したが、保育士の適切な避難誘導により子どもたちは全員無事だった(4月23日)



四倉の市営住宅梅ヶ丘団地では敷地内の一部が崩壊(4月27日)

●東日本大震災による被害状況(平成24年2月1日現在)

区 分		被害数	備 考
人的被害	死者	310名	中央署管内267名、東署管内31名、南署管内12名
	行方不明者	37名	中央署管内29名、東署管内4名、南署管内4名
住家被害	全壊	7,640棟	計80,602棟 ※現在も調査中。
	半壊	29,923棟	
	一部損壊	43,039棟	
非 住 家 被 害	公共建物	118棟	本庁舎、支所など
	その他	2棟	観光物産センター、コンピューターカレッジ
そ の 他 の 被 害	文教施設	200カ所	公立小中学校、公民館など
	病院	27カ所	民間病院26カ所、共立病院1カ所
	道路	2,546カ所	
	橋	28カ所	
	河川・水路	164カ所	
	崖くずれ	326カ所	
	水道	3,497カ所	
	下水道など	1,131カ所	
	農業土木など	316カ所	
	林道・治山	196カ所	
	農業関係施設	4カ所	中央卸売市場など
	市営住宅	59団地	豊間団地など
	公園・緑地	72カ所	丹後沢公園、三崎公園など